

第六回

羽ばたく

女性研究者賞

マリア・スクウォドフスカ＝キュリー賞

表彰内容

最優秀賞 1 名

副賞 100 万円

+

ポーランドの研究機関への
渡航・滞在費

(滞在 2 週間程度)

奨励賞 2 名

副賞 50 万円

ポーランドが生んだ偉大な研究者
マリア・スクウォドフスカ＝キュリーは
30 代前半に行った研究の成果により
ノーベル物理学賞と化学賞を受賞しました。
彼女のように世界に羽ばたく
若手女性研究者たちを応援します。

募集期間

2026 年 10 月 1 日(木) > 2026 年 12 月 10 日(木)
日本時間正午まで

応募条件

- 2027 年 4 月 1 日時点で博士学位取得後 5 年程度までの
女性研究者*、大学院生(博士後期課程)、これらに相当する方
* ライフイベント等による研究活動休止期間を勘案
- 日本国籍を有すること
- 科学技術に関連していれば研究分野は不問

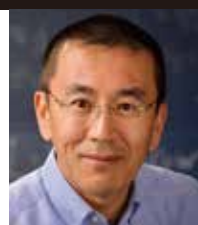
選考委員



合田 裕紀子(委員長)
沖縄科学技術大学院大学
シナプス生物学ユニット
教授



戎家 美紀
ドレスデン工科大学
Physics of Life 教授
アレクサンダー・フォン・ボルツ教授



大栗 博司
東京大学 特別教授
カリフォルニア工科大学 物理学・数学・
天文学部門 ケント&ジョイス・クレサ冠部門長
およびフレッド・カブリ冠教授



金城 玲
ナンヤン工科大学
化学・化学工学・生物工学部
教授



齊藤 英治
東京大学大学院 工学系研究科
物理工学専攻
教授



高野 恵理子
マンチェスター大学
マンチェスターバイオテクノロジー研究所
シンセチックバイオロジー教授



土井 美和子
東北大学 理事
(非常勤)



横井 暁
名古屋大学 医学部附属病院
産科婦人科
講師



Edyta Dzieminska
上智大学 理工学部
機能創造理工学科
准教授

共催：国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)、駐日ポーランド共和国大使館
協賛：日本電子株式会社(JEOL)、ポーランド科学アカデミー
後援：文部科学省、ポーランド教育科学省

お問い合わせ：JST ダイバーシティ推進室
diversity@jst.go.jp
<https://www.jst.go.jp/diversity/researcher/mscaward/>

